

2024年度前期 東京成徳大学授業評価アンケートの集計結果の概要（大学全体、経年比較含む）

1. 調査目的 「東京成徳大学学生による授業評価実施規程」第2条による。
2. 調査対象 東京成徳大学が開講する授業科目（専任、非常勤教員）のうち同規定第3条に定めるもの
3. 実施期間 2024年7月1日（月）～2024年8月6日（火）
4. 回収状況

	国際	臨床	健康	子ども	経営	大学院	合計
授業数	36	45	50	78	68	9	286
履修者数	1,428	3,346	1,830	6,239	4,303	83	17,229
回答者数	774	1,735	1,039	3,412	1,962	52	8,974
回答率（2024前期）	54.2%	51.9%	56.8%	54.7%	45.6%	62.7%	52.1%
回答率（2023後期）	49.5%	46.5%	53.9%	49.4%	37.6%	62.0%	46.3%

質問項目	2024前期	2023後期	2023前期	2022後期	標準偏差	Q10相関係数	回答数				
	全体平均	全体平均	全体平均	全体平均			④	③	②	①	総数

I. あなた自身について（学生努力）

橙色:3.5以上or高値、緑色:3.3未満or低値

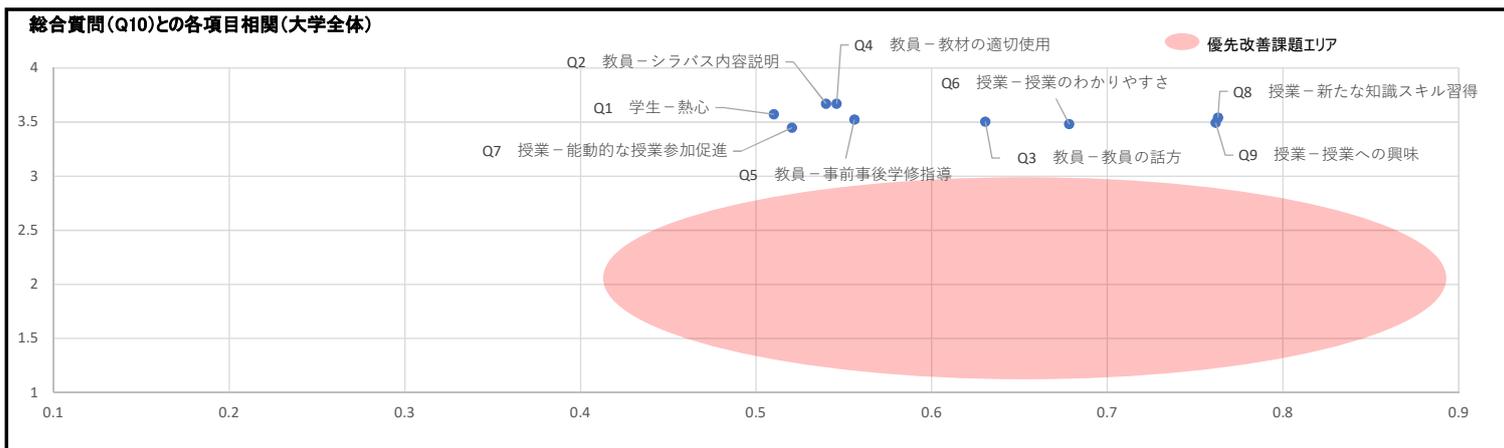
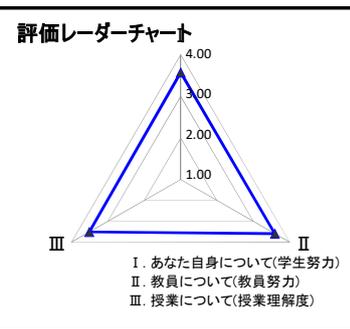
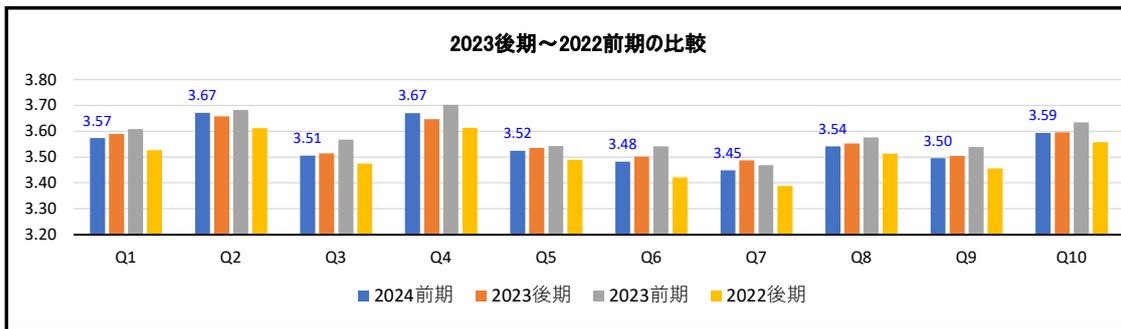
Q1 この授業に対して、あなたはどのように取り組みましたか。 ①熱心に取り組んだ ②ある程度熱心に取り組んだ ③あまり熱心に取り組まなかった ④熱心に取り組まなかった	3.57	3.59	3.61	3.53	0.59	0.51	62	298	3025	5548	有効 8933
							0.7%	3.3%	33.9%	62.1%	無効 0

II. 教員について（教員努力）

Q2 教員は授業の初回でシラバスの内容(授業の目的、到達目標、授業計画、成績評価基準等)を説明しましたか。 ①説明された ②ある程度説明された ③あまり説明されなかった ④説明されなかった	3.67	3.66	3.68	3.61	0.57	0.54	69	241	2255	6392	有効 8957
							0.8%	2.7%	25.2%	71.4%	無効 0
Q3 教員の話し方や情報提示、課題提示の仕方は、わかりやすかったですか。 ①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった	3.51	3.51	3.57	3.47	0.71	0.63	192	542	2763	5448	有効 8945
							2.1%	6.1%	30.9%	60.9%	無効 0
Q4 教員は、教材(テキスト、スライド、配付資料、動画、その他)を適切に使用して授業を行っていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.67	3.65	3.70	3.61	0.59	0.55	113	253	2101	6487	有効 8954
							1.3%	2.8%	23.5%	72.4%	無効 0
Q5 教員は、事前・事後学修についての指導を行っていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.52	3.54	3.54	3.49	0.69	0.56	158	558	2675	5563	有効 8954
							1.8%	6.2%	29.9%	62.1%	無効 0

III. 授業について（授業理解度）

Q6 この授業の内容は、わかりやすかったですか。 ①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった	3.48	3.50	3.54	3.42	0.72	0.68	209	576	2851	5314	有効 8950
							2.3%	6.4%	31.9%	59.4%	無効 0
Q7 この授業は、知識の伝達だけでなく、学生の授業への能動的な参加を促す形で行われていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.45	3.49	3.47	3.39	0.80	0.52	344	735	2436	5441	有効 8956
							3.8%	8.2%	27.2%	60.8%	無効 0
Q8 この授業を受けて、新たな知識やスキルを習得できましたか。 ①習得できた ②ある程度習得できた ③あまりできなかった ④できなかった	3.54	3.55	3.58	3.51	0.66	0.76	142	398	2870	5533	有効 8943
							1.6%	4.5%	32.1%	61.9%	無効 0
Q9 この授業は、あなたにとって興味深いものでしたか。 ①興味深かった ②ある程度興味深かった ③あまり興味深くなかった ④興味深くなかった	3.50	3.50	3.54	3.46	0.71	0.76	207	539	2821	5388	有効 8955
							2.3%	6.0%	31.5%	60.2%	無効 0
Q10 この授業を受けて、自分のためになりましたか。 ①ためになった ②ある程度ためになった ③あまりためにならなかった ④ためにならなかった	3.59	3.60	3.63	3.56	0.65	1.00	159	337	2481	5964	有効 8941
							1.8%	3.8%	27.7%	66.7%	無効 0



2024年度前期 東京成徳大学授業評価アンケート集計結果の主要Facts（大学全体）

1. 総論

- ・回答率 2023年度前期58.8%に比べると低下しているが、前回の2023年度後期46.3%に比べると改善している。
- ・質問項目 10項目中9項目が3.5以上と高評価
- ・総合質問「Q10.自分のためになった」との相関関係
 - 相関関係が高い項目 「Q9. 授業の興味深さ」(0.76)、「Q8. 新たな知識やスキルの習得」(0.76)
 - 相関関係が低い項目 「Q1. (学生の) 授業への取組み方」(0.51)、「Q7. 学生の授業への能動的な参加促進」(0.52)
「Q2. (教員の) シラバスの説明」(0.54) **(2023年度後期と同じ)**

表1 「Q10.自分のためになった」との相関関係が高い項目（カッコ内は相関係数）

	第1位	第2位
2024年度前期	Q9.授業が興味深い (0.76)	Q8.新たな知識・スキル (0.76)
2023年度後期	Q9.授業が興味深い (0.78)	Q8.新たな知識・スキル (0.76)
2023年度前期	Q9.授業が興味深い (0.76)	Q8.新たな知識・スキル (0.75)
2022年度後期	Q8.新たな知識・スキル (0.791)	Q9.授業が興味深い (0.780)

(課題) 学生：「Q1.授業への取組み方」と「Q10.ためになった」との相関関係が相対的には低い・要改善
教員：「Q7.能動的参加の促進」と「Q10.ためになった」との相関関係が相対的には低い・要改善

2. 「教員努力」について（高い項目、低い項目ともに1,2位は2023年度後期と同じ）

- ・評価値が高い項目 「Q2.シラバスの説明」(3.67)
「Q4.教材の適切な使用」(3.67)
- ・評価値が低い項目 「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」(3.51)
「Q5.事前・事後学修の指導」(3.54)

(課題) 「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」が相対的には低評価・要改善

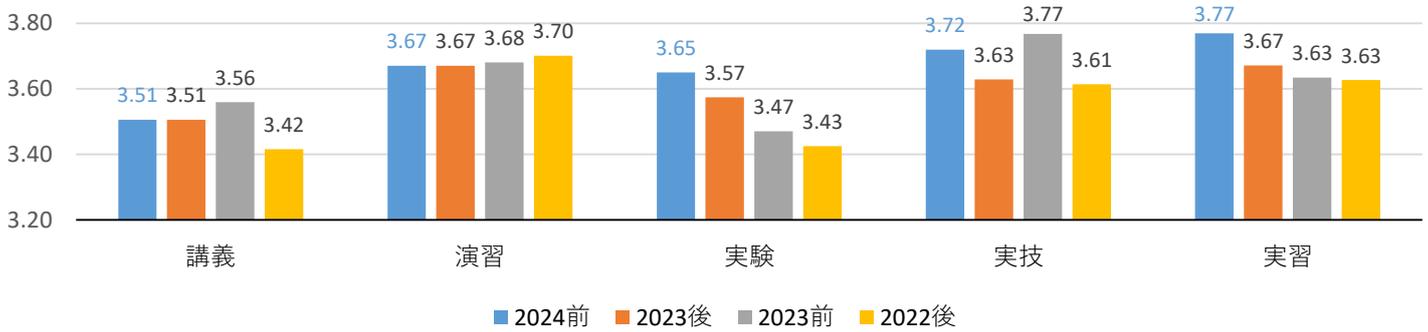
3. 「授業理解度」について（2021年度後期以降同一結果）

- ・評価値が高い項目 「Q10.ためになった」(3.59)
「Q8.新たな知識とスキル」(3.54)
- ・評価値が低い項目 「Q7.授業への能動的参加の促進」(3.45)

(課題) 「Q7.授業への能動的参加の促進」が相対的には低評価・要改善

4. 授業形態別集計、履修者数別集計

・授業形態別の評価値（平均値、回答者数は、講義：6771人、演習：2019人、実験：59人、実技：122人、実習：3人）



・履修者数別の評価値（平均値、大人数：91人以上、大人数：61～90人、中人数：31～60人、少人数：16～30人未満）
（回答者数、大人数：4672人、大人数：1261人、中人数：2039人、少人数：1002人）

